

氏名	小袋 由貴	所属	材料システム工学科	職位	助教
----	-------	----	-----------	----	----

職務	項目例	割合【%】		活動内容
		計画	実績	
教育	授業担当 卒業研究 専攻科研究 授業改善 教材開発 教科書執筆 など	計画	40	1. 前期と後期にそれぞれ本科の専門3科目と専攻科1科目の授業を行う。 2. 卒論生4名、専攻科生3名の研究指導を行う。 3. 授業に関する教材や課題をシステム上に整備し、予習・復習を習慣化する環境を整える。
		実績		
研究	自主研究 外部資金研究(科研費ほか) 共同研究 技術相談 論文・解説・著書学会等発表 特許など	計画	25	1. セラミックス顔料に関する研究を卒論生・専攻科生とともに進める。このテーマで科研費を申請する。 2. 外部機関と機能性無機材料に関する研究を共同で進める。 3. 第一著者として無機材料に関する研究成果を発表する。
		実績		
学生生活指導	学級担任 学生相談 課外活動指導 コンテスト指導 など	計画	10	1. 華道部の代表顧問として外部コーチと連携して運営を行い、普段の活動指導と校外活動を引率する。 2. バレーボール部顧問として普段の活動指導と遠征に随行する。
		実績		
校務 / 管理運営	主事, センター長, 室長 学科長, 委員長 学級担任 主事補, センター委員, 室員 委員会委員 など	計画	20	1. 情報処理センター長(総合情報センター長補)として、情報セキュリティに関する校務を担う。 2. 企画委員会, 広報委員会, 自己評価検討委員会, 男女共同参画推進室委員会の委員の委員として課題の検討や実施を担う。
		実績		
社会活動	学会での活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流活動 学外団体活動 など	計画	5	1. 公開講座における実験補助を担う。 2. 専門分野の学術論文の査読審査を行う(依頼ベース)
		実績		

教員業務内容報告書

報告者氏名		小袋 由貴	所属	材料	職位	助教	報告年度	令和5年度
分野	計画			実績			記載事項例	
	エフォート	内容		エフォート	内容(計画からの変更点)			
教育	40	担当科目 ・1M 材料システム工学入門 通年/2単位 ・2M 情報リテラシー 前期/1単位 ・2M 情報処理1 後期/1単位 ・2M 材料システム実験1 後期/2単位 ・4M 材料化学2 通年/2単位 ・4M 工業英語 前期/2単位 ・専1 創造工学実験 前期/2単位 ・専2 技術英語 前期/2単位, ・4C 無機化学2 後期/1単位 卒業研究 4名, 専攻科研究基礎 1名, 専攻科研究 2名			40	すべてを計画通りに実施した。 多様な学生支援スキル育成プログラムに関するオンライン講座を受講し、教授法を学んだ		担当科目名・ 単位数 卒業研究・ 専攻科研究指 導学生数 教育方法改善 内容
研究	25	論文(1報) 学会等発表(1-2件) 科研費(申請)			25	概ね計画通りに実施した。		論文 著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金
学生生活指導	10	クラブ顧問 ・バレーボール部 ・華道部(代表顧問) 令和5年度九州沖縄地区高専大会バレーボール競技大会運営			10	計画通りに実施した。 華道部は花の甲子園九州北地区大会で準優勝をおさめた。		クラブ顧問 コンテスト指導
校務・管理運営	20	・情報処理センター長(総合情報センター長補) ・企画委員会委員 ・広報委員会委員 ・自己評価検討委員会委員 ・男女共同参画推進室委員会委員 ・連携教育プログラム設置準備WG委員			20	計画通り実施した		主事 その他の長 学科長 委員長 部長 主事補等 担任 委員会委員 部会員
社会活動	5	所属学会 ・日本セラミックス協会 ・日本化学会 ・日本MRS ・DV-X $\alpha$ 研究会 公開講座における実験補助			5	計画通り実施できた。 久留米市男女共同参画企画における華道部の活動が池坊新聞に掲載された。		所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動

(注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt～12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。